

## 【JBA 公認コーチとは】

日本バスケットボール協会では、これまでにバスケットボール競技の健全な普及・発展・競技力向上を目指して、指導者養成事業を行ってきた。その一つに、指導者の資質と指導力の向上、社会的信頼の獲得、組織的な連携活動の推進を目的としたのが JBA 公認コーチライセンス制度である。

## 【コーチライセンスの種類と役割】

### JBA 公認 S 級コーチ

トップリーグ（NBL、WJBL、bj リーグ）で指導する。

### JBL 公認 A 級コーチ（日体協公認上級コーチ）

全国レベルのトレーニング拠点において、各年代で選抜された競技者の育成強化にあたる。

### JBA 公認 B 級コーチ（日体協公認コーチ）

ブロックレベルのトレーニング拠点において、各年代で選抜された競技者の育成強化にあたる。

### JBA 公認 C-2 級コーチ（日体協公認指導員）

都道府県レベルのチームにおいて、年齢、競技レベルに応じた技術指導にあたる。

### JBA 公認 D 級コーチ

地区レベルのチームにおいて、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた技術指導等にあたる。

### JBA 公認 E-1 級コーチ（新設）

チームにおいて、基礎的な指導にあたる。

### JBA 公認 E-2 級コーチ（新設）

チームにおいて、チームの引率にあたる。

## 都道府県バスケットボール協会講習会開催モデル



JBAコーチライセンス制度改定案

都道府県バスケットボール協会が行う講習会について、内容、レベルの統一化を図る。

	1日目	2日目	3日目	4日目
9:00				
10:00		2h	2h	2h
11:00				
12:00	集合	2h	2h	2h
13:00	2h			
14:00				
15:00	2h	2h	2h	2h
16:00				
17:00	2h	2h	2h	2h
18:00				
	6h	8h	8h	8h

JBA公認D級コーチ  
養成カリキュラム (計30h)

JBA公認E-1級コーチ  
養成カリキュラム (計14h)

JBA公認E-2級コーチ  
養成カリキュラム (計6h)

●都道府県協会は一つのプログラムを実施することで各レベルのコーチを養成することが出来る。

# 都道府県協会の負担を増やすことなく、JBA公認E-1級、E-2級コーチの養成が可能。

# 受講料の有効活用が可能。

### 【E級コーチの新設】

現状のJBA公認コーチ（40h）の内容を細分化して6hコース、14hコースの単位認定を行い、底辺の拡大を目指す。全ての指導者に「資格を持たせる＝必要な知識の共通理解を深める」ために、半日または2日で取れる新たな資格を設け、資格の取得を徹底するとともにステップアップできる仕組みを構築する。

### 【コーチライセンス講習会詳細】

□共通 I :通信 35h				
○専門:集合 16h + 通信 10h				
●専門:集合 8h				
●専門:集合 6h				
ライセンス	E-2 級	E-1 級	D級	C-2 級
日体協資格との連動	-	-	-	指導員
開催頻度	年 1 回	年 1 回	年 1 回	年 1 回
専門科目講習時間	6h	14h	40h (集合 30h + 通信 10h)	
受講料(●○専門)	2,000 円	5,000 円	15,120 円	15,120 円
受講料(□共通)	-	-	-	21,600 円
初回事務手数料	1,000 円	1,000 円	-	-
登録料/年(日体協分含む)	-	-	3,000 円	4,000 円
受講有効期間	1 年	2 年	4 年	4 年
義務研修(リフレッシュ研修)	不要	不要	2 ポイント	2 ポイント
資格有効期間	永年	永年	1 年	1 年
受講条件	16 歳以上 (高校生可)	18 歳以上 (高校生不可)	18 歳以上 (高校生不可)	18 歳以上 (高校生不可)

\*初回事務手数料とは、会員登録管理システム（Team JBA）での登録・管理のための手数料。

\*JBA 公認 D 級コーチはライセンス取得後、NHK 学園通信講座にて C-2 級へ昇級できます。

\*C-2・D 級の資格更新は毎年行われます（Team JBA での web 登録）。

## 【大会のレベルと必要資格】

公式戦をカテゴリーで分け、大会別に必要資格の基準を定める。ベンチで指揮をとる（スコアシートにサインをする）コーチは、必要資格を保有していることとする。

カテゴリー	大会名	必要資格: 以上			
		全国	ブロック	都道府県	地区
-	全日本総合選手権大会(オールジャパン)	D級(*1)	D級		
	国民体育大会	C-2級	C-2級		
	全日本社会人選手権大会	C-2級			
	日本スポーツマスターズ	C-2級			
NBL,WJBL,bj リーグ	リーグ戦	B級			
実業団	全日本実業団選手権大会	C-2級			
クラブ	全日本クラブ選手権大会	C-2級			
	全日本クラブシニア選手権大会	D級			
	全日本クラブスーパーシニア交歓大会	D級			
教員	全日本教員大会	C-2級			
大学	全日本大学選手権大会(インカレ)	C-2級	D級(*2)		
専門学校	全国専門学校選手権大会	E-2級			
	全国専門学校選抜大会	E-2級			
ママ	全国ママさん交歓大会	E-1級			
高等専門	全国高等専門学校学校体育大会	C-2級			
高校	全国高等学校選抜優勝大会(ウィンターカップ)	D級(*2)			
	全国高等学校選手権大会(インターハイ)	(*3)			
高校(定時制)	全国高等学校定時制通信制大会	C-2級			
中学	ジュニアオールスター大会	C-2級			
	全国中学校大会	(*3)			
ミニ	全国ミニ大会	D級	E-1級	E-2級	E-2級

2014/2/3 現在

\*1：高校ウィンターカップに合わせる。

\*2：C-2級への変更を協議中。

\*3：D級以上になる予定。現在協議中。

### ※備考

- ・空欄については今後、各団体と協議して決定する。
- ・特別措置：①受講中の場合は認める。 ②チーム就任1年目に限り免除とする。

### 【リフレッシュ研修について】

コーチライセンス取得者（JBA 公認 E-1 級コーチ、JBA 公認 E-2 級コーチを除く）は、JBA 又は都道府県協会の定めるリフレッシュ研修を受講することによって、指導者としてのレベルアップに努めなければならない。また、リフレッシュ研修はポイント制とし、所定のポイントを獲得しなければならない。ポイントの有効期限は 4 年間とし、更新の際に必要なポイントは 2 ポイントとする。ただし、コーチライセンス取得後 3 回目の更新まではポイントの獲得を免除する。リフレッシュ研修のポイントは以下のとおりとする。

- (1) 1.5 時間の講習会：1 ポイント
- (2) 3 時間の講習会：2 ポイント
- (3) JBA 又は都道府県協会が指定する試合観戦等及びレポート提出：1 ポイント

※ (3) は JBA 公認 D 級コーチのみ適応